

研究の実施に関する情報公開

令和7年8月7日-ver.3

鹿児島医療センターでは、倫理委員会の承認を得て、下記の研究を実施いたします。関係各位のご理解とご協力をお願い申し上げます。

課題名: 皮膚がんの早期受診を促す啓発活動の有効性評価

1. 研究の対象

2024年6月1日から2026年12月31日までに鹿児島医療センター皮膚腫瘍科を受診したあるいは受診する皮膚腫瘍患者さん

2. 研究目的・方法・期間

本邦における皮膚がんの罹患率は欧米諸国と比較して低いものの、進行期症例の割合が高いことが課題とされています。その要因の一つとして、皮膚がんに関する認知度の低さが指摘されています。これまで、皮膚がんの認知度向上を目的とした取り組みは、メディア、掲示物、出版物などを通じて実施されてきましたが、それらの効果について十分な検証は行われていません。

本研究の目的は、既存の啓発活動(パンフレット、講演、メディア、ホームページなど)が患者さんの受診動機に与える影響を評価し、将来的な啓発手法の改善に役立てることです。当科を受診した、または今後受診する患者さんを対象にアンケート調査を実施し、疾患啓発活動の実施前後で受診動機に変化があったかを検討します。また、年齢層や疾患別に受診動機を細かく分類・評価します。

本研究は過去のデータを用いた後ろ向き観察研究及び、侵襲のない前向き介入研究であり、患者さんの負担を最小限にするよう配慮しています。研究対象となる患者さんは、研究への参加を拒否・撤回できます。

研究期間は倫理委員会承認日から2028年3月31日までです。

本研究における前向き介入研究については、UMIN臨床試験登録システム(UMIN-CTR)に登録されています(試験ID: UMIN000057416)。詳細な研究情報はUMIN-CTRのウェブサイト(<https://www.umin.ac.jp/ctr/>)にて確認できます。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報: 生年月日、年齢、性別、受診年月日、診断名、受診動機に関するアンケート結果

4. 外部への試料・情報の提供(複数施設研究の場合記入)

当施設から外部への提供はありませんが、外部から当施設の研究事務局への情報の提供は、セキュリティ対策を行ったパーソナルコンピュータからの電子メールを介してやり取りされます。その際には、パスワードを設定する等のセキュリティ対策を行います。提供される情報は匿名化され、対応表は、各施設の研究責任者が保管・管理します。

5. 研究組織(複数施設研究の場合記入)

九州がんセンター皮膚腫瘍科
産業医科大学医学部皮膚科学教室
大分大学 医学部皮膚科学講座

熊本大学皮膚病態治療再建学講座
新潟県立がんセンター新潟病院皮膚科

6. 研究に関する利益相反について

本研究に関して報告すべき利益相反はありません。

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

鹿児島市城山町8番1号 鹿児島医療センター

TEL 099-223-1151 FAX 099-226-9246

研究代表者 皮膚腫瘍科 氏名 青木恵美

研究の実施に関する情報公開文書作成の手引き

※ 青字の例文は、適切なものを選択し、必要に応じ、研究に合わせて修正して下さい。
修正後は、青字を黒字に変えて提出して下さい。

〇〇に関する研究

- ・ 研究議題名を記入して下さい。

1. 研究の対象

- ・ 研究対象者が情報公開文書を見て「自分が対象かどうか」が一目でわかるように記載してください。

2. 研究目的・方法

- ・ 研究の目的・方法・研究期間を記載して下さい。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

- ・ 研究計画書の評価項目から研究対象者がイメージしやすい主要なものをいくつか記載して下さい。
(最後に「等」をつけること)
- ・ 試料を用いる場合は、試料の種類（血液、手術で摘出した組織等）を記載して下さい。
- ・ カルテ番号、生年月日、イニシャル、病理検体番号等の個人を特定しうる情報を用いる場合は、明記して下さい。

4. 外部への試料・情報の提供（複数施設研究の場合記入）

- ・ 共同研究機関や海外に提供する場合は、どのような方法で提供を行うか、研究対象者に分かるよう必要な範囲でその方法（記録媒体、郵送、電子的配信等）も含めて記載して下さい。

5. 研究組織（複数施設研究の場合記入）

- ・ 研究を実施する全ての共同研究機関（企業も含む）の名称及び研究責任者名を記載して下さい。
- ・ 関連施設が多数で列挙が困難な場合、別途ホームページ等で詳細を示すことも検討ください。
- ・ 「既存試料・情報の提供のみを行う機関」（研究者として関わらない場合、医学系指針上の「研究機関」とみなされません）が含まれる場合は、当該機関の名称及び提供担当者名（責任者）を記載して下さい。
- ・ 「既存試料・情報の提供のみを行う機関」が10施設を超える場合や代表的な機関のホームページ等で利用する者の範囲が公表されている場合は共同研究機関の記載方法と同様です。

6. 研究に関する利益相反について

- ・ 利益相反の有無を記載してください。

7. お問い合わせ先

- ・ 例文を用いてください。
- ・ 「個人情報を使用しません」「個人情報は一切含めません」「個人情報が院外に出ることはありません」等は使用しないようにして下さい。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

- ・ 少なくとも、「住所」、「電話」、「担当者の所属・氏名」は記載してください。

研究責任者：

- ・ 当施設の研究責任者の所属・氏名を記載して下さい。
連絡先担当者が研究責任者の場合、上記で研究責任者と明記して下さい。
その場合、本項は不要です。

研究代表者：

- ・ 全ての共同研究機関を代表する1つの研究機関の名称及びその機関に所属する研究責任者の氏名を記載して下さい。